

《東武博物館主催》
向島文化サロン
ご案内

国王と議会の イギリス史

二人のエリザベス女王

イギリスは、日本をはじめ、世界の多くの国にとって気になる存在です。

1000年以上王政が続いて、個性的な王たちが多数現れ、
議会制のような現代政治の重要な仕組みを何百年もかけて発達させてきました。
400年を隔て二人のエリザベス女王が君臨したイギリスの歴史を見てみましょう。

第1回 2024年6月16日(日) 午後2時～3時30分

大英帝国の起源 エリザベス1世の治世

エリザベス1世は1558年異母姉メアリ1世の後を継いで即位しましたが、その治世は不安だらけの出発でした。その後45年間におよんだ独身の女王の統治は苦難にみちていましたが、それが終わった時、イギリスはずっと安全で、繁栄が期待できる国になっていました。そして、19世紀に頂点を迎える大英帝国の種もすでにまかれていたのです。

第2回 2024年7月21日(日) 午後2時～3時30分

戦後イギリスの苦悩と再生 エリザベス2世の貢献

エリザベス2世は1952年父王ジョージ6世から王位を継承し、イギリス史上最長の70年を超える治世を全うして、一昨年世を去りました。すでにイギリスは発展した議会民主政治の国になっていましたが、2度の世界大戦で疲弊した老大国イギリスが21世紀の世界の有力国として生き残っていくうえで、君主のエリザベスが果たした役割は小さくなかったようです。



講師 **青木 康**
(あおき やすし)

立教大学名誉教授。1951年生。
東京大学文学部西洋史科卒業。
専門は18世紀イギリス政治史で、特に、議会政党政治の発展に関心をもっている。
単著に『議員が選挙区を選ぶ-18世紀イギリスの議会政治』(山川出版社)、
『議会を歴史する』(清水書院)、編著に
『イギリス近世・近代史と議会制統治』
(吉田書店)などがある。

【場 所】東武博物館ホール
東武スカイツリーライン 東向島駅下車
※詳しくは裏面をご覧ください。

【参加費】無料
【応募条件】第1回・第2回の講演は2回1セットの応募
(個別の応募はできません)

【定 員】110名(応募多数の場合は抽選)

【主 催】東武博物館

参加費無料

【応募方法】ハガキとインターネットによる2通りの応募が可能です。

ハガキの場合 ▶ 裏面に「講演会タイトル」を明記の上、お客様の氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号をご記入いただき、ご郵送ください。

インターネットの場合▶ 東武友の会のホームページ(www.tobu-tomonokai.co.jp)にアクセスの上、「向島文化サロン」のバナーをクリック。
上記同様の必要事項をご入力の上、送信してください。

【宛 先】〒171-8512 東京都豊島区西池袋1-1-25 東武友の会「向島文化サロン」T係

応募締切 **2024年5月15日(水)必着**

●当選者には約1週間を目途に、当選ハガキ(入場券)を発送させていただきます。

※一度に複数名のご応募はできません。(複数名が記入されたハガキは無効となります。)1回の応募で1名様のみ有効となります。

【お問合せ】 **東武友の会** TEL.03-5951-5248 www.tobu-tomonokai.co.jp

※講演のテーマ内容は変更になる場合もございますので、ご了承ください。 ※ご応募いただきました方の個人情報は、当選ハガキ発送以外の目的で使用することはありません。